安威川ダム　第86回岩盤判定会議　議事要旨

日　　時：令和２年7月２２日（水）　１０：００～１２：００
場　　所：安威川ダムJV事務所　会議室
出 席 者：別紙「出席者一覧」のとおり
資　　料：第86回 岩盤判定会議資料（別冊資料含む）
検査対象：＜地盤検査＞

監査廊	右岸部	：No.2+7.6～No.2+15
コア・フィルター敷	右岸部	：No.7+11.5～No.9+6.3
ロック敷	右岸下流部	：No.8+2～No.9+3、DC+21～DC+43 No.7+13～No.8+7、DC+64～DC+125

主な指摘事項（地盤検査の記録に掲載するもの）

監査廊敷
・浮石について除去すること。
コア・フィルター敷
・凹部をコンクリートで整形すること。
ロック敷
・風化（マサ化）している表土を除去すること。

概　　要

〇前回議事要旨および是正報告資料に関する指摘事項
・特になし

〇資料に関する指摘事項
・次第ロック敷の検査範囲の測点表記が異なるので修正すること。
・P6、表タイトルが誤っているため修正すること。
・No.２＋１２・DC＋５、No.８＋５・DC＋１５、No.８・DC＋１１０付近　湧水について追記すること。

〇現場における指摘・是正事項
（監査廊敷）
・No.２＋８付近の監査廊底盤部に浮石があったため、除去すること。
（コア・フィルター敷）
・No.７＋１６・DC＋１０付近の亀裂沿いの凹部は盛立の支障となるため、コンクリートで整形すること。
（ロック敷）
・No.8＋１０・DC＋３３付近の鉄筋（差し筋）を除去すること。

・No.８＋５・DC＋３８付近に木根が残っているため除去すること。
・F-1 断層沿いに泥ねい化している部分は除去すること。
・No.8・DC＋８３付近の浮石を除去すること。
・No.７＋１２・DC＋８８及び No.8・DC＋１１８付近の風化（マサ化）している表土を除去すること。

〇その他の意見

特になし。

＜地盤検査官のコメント＞

前回の指摘事項について、写真等により是正状況を確認した。

本日検査した岩盤は所定の基礎岩盤であることを確認した。

右岸下流ロック敷きは、風化（マサ化）しやすいため、盛立前に表面の風化した部分を切削除去すること。

以上